

(キャッチフレーズ) 環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都

	津市 (市町村コード) 242012	〒514-8611 津市西丸之内23番1号 TEL 059-229-3275(総務課総務課事務統計担当) FAX 059-229-3255 URL http://www.info.city.tsu.mie.jp Eメール 229-3275@city.tsu.lg.jp	基本構想 20～29年度
			基本計画 20～24年度
			地域指定 地方拠点 過疎 辺地 山 部 中部圏 近畿圏 特定 地区

〈概要〉

(1) 面積

総面積 (平20.10.1)	耕地 (平19.7.15)	宅地 (平21.1.1)	山林 (平20.3.31)
710.81k㎡	87.50k㎡	48.57k㎡	413.87k㎡

(2) 人口

昭60.10.1	平7.10.1	平17.10.1	増減率	
			17/60	17/7
273,817	286,519	288,538	5.4%	0.7%
平21.3.31現在	282,569	平17国調 老年人口割合	21.9%	

(3) 世帯数

昭60.10.1	平17.10.1	増減率	平21.3.31現在
81,685	109,332	33.8%	114,568

(4) 有権者数 (平21.9.2現在)

男	女	計
110,933	120,206	231,139

(5) 沿革

P60に記載

市役所まで：近鉄及びJR津駅より三交バス津市役所下車徒歩1分、近鉄津新町駅より徒歩10分

市役所まで：近鉄及びJR津駅より三交バス津市役所下車徒歩1分、近鉄津新町駅より徒歩10分

〈組織〉

(1) 議会 (平22.2.15現在)

議長	かわさき しょうじ 正次	副議長	ひらおか まつお 平岡 益生
議員 (法定定数)	38人 (条例定数) 36人		
任期	平成26年2月4日	内訳	自民2 共産4 民主1 公明4 無所属25

(2) 三役 (平22.2.5現在)

市長	まつだ なおひさ 松田 直久 (2期) 任期 平成26年2月4日
副市長	ふくだ けいじ 福田 圭司 おがわ としあき 小川 俊昭

〈産業〉

(1) 産業構造 (百万円・%・人)

区分	総生産(平18年度)	就業人口(平17.10.1現在)
第1次	総 12,365	1.00%
第2次	402,792	32.58%
第3次	886,380	70.41%
帰属利子	△ 49,978	△ 3.99%
計	1,251,569	100.00%

合併前旧10市町村別にP61に掲載

(2) 産業の特色

行政機関、金融機関など各種サービス機関が立地しているほか、観光・レクリエーション、農業、漁業、製造業など多様な産業活動が行われています。

- ・第1次産業 米、小麦、大豆、野菜、茶、花木、果樹などの農産物
杉などの優良木材
小女子や貝類などの漁業
- ・第2次産業 工業団地や工場適地への製造業を中心とした立地により、輸送用機械器具、電子部品などの製造品出荷額が多い。製造品出荷額等 1,099,851百万円 (H20 工業統計調査)
- ・温泉 辨原温泉 (日本三名泉の一つ)

(3) 職員 (平21.4.1現在)

全職員数 (定員管理調査)	一般職員数 (決算統計)
一般行政	1,604 本庁 709
教育・消防	904 支所等 442
公営企業等	285 施設 435
計	2,793 計 1,586

〈その他〉

<姉妹都市> <友好都市>
 オアズスコ市 (ブラジル) 鎮江市 (中国)
 上富良野町 (北海道)

<都市宣言> (平成19年3月29日議決)
 ・非核・平和都市宣言 ・暴力追放都市宣言
 ・交通安全都市宣言 ・人権尊重都市宣言
 ・男女共同参画都市宣言 ・ｽｰｸ・文化都市宣言
 ・青少年健全育成都市宣言

(名所・旧跡) ・借楽公園 ・津城跡 ・榊原温泉 ・青山高原 ・三多気の桜 ・美杉地域 (森林セラピー基地) ・石山観音 ・目無地蔵 ・経ヶ峰 (山)

(祭・行事) ・お七夜(高田本山寺修善1月)・マツク大会(1～2月)・ごんぼ祭り(下之川仲山神社2月)・津の街音楽祭(2月)・結城梅まつり(結城神社2～3月)・桜まつり(借楽公園3～4月)・若ヶ野がみ公園桜まつり(4月)・石山春まつり(石山観音4月)・津市物産まつり(5月)・ビバーレイン御殿湯(7月)・夜がらす祭(香良洲神社7月)・やぶねり(八雲神社7月)・ざるやぶり神事(一色八雲神社7月)・宮踊り(香良洲神社8月)・高虎楽座(フエツク通り4月、11月)・火花大会(7月～8月)・かんこ踊り(8月)・経ヶ峰ハゲク(9月～11月)・津まつり(10月)・ｲｷｼﾖﾌﾞﾌﾗﾝｽｸﾞ(美里、12月)

(市の花) ツツジ

(市の木) ケヤキ

(市の鳥) ウグイス

〈財政〉

(1) 決算収支(普通会計)

(百万円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
18 決算	97,763	91,324	6,439	6,142	1,060	17,130	111,037
19 決算	94,834	92,020	2,814	2,682	△ 1,425	19,334	104,239
20 決算	97,110	94,898	2,212	1,682	△ 288	22,884	101,781

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

(3) 主要指数

(平20年度)

区分	19決算		20決算		21当初予算	
	対前年伸率		対前年伸率		対前年伸率	
地方税	41,917	9.2	42,544	1.5	40,075	△ 3.5
地方交付税	14,583	△ 6.7	15,604	7.0	15,300	7.0
国庫支出金	7,251	△ 6.4	7,631	5.2	7,781	7.4
県支出金	4,800	10.2	4,889	1.9	4,573	△ 3.4
地方債	4,251	△ 29.1	8,817	107.4	5,899	△ 36.0
歳入計	94,834	△ 3.0	97,110	2.4	91,329	△ 3.5
義務的経費						
人件費	22,565	2.6	21,443	△ 5.0	21,377	△ 1.4
扶助費	13,029	6.4	13,392	2.8	13,715	2.8
公債費	13,157	0.3	13,189	0.2	12,766	△ 3.2
小計	48,751	3.0	48,023	△ 1.5	47,858	△ 0.7
物件費	14,496	3.3	13,907	△ 4.1	15,560	5.0
普通建設事業費						
補助	1,410	△ 51.9	1,675	18.8	3,777	14.2
単独	6,261	4.9	7,529	20.2	5,232	△ 11.7
歳出計	92,020	0.8	94,898	3.1	91,329	△ 3.5

区分	指数等
標準財政規模	63,816,570千円
実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	13.4%
将来負担比率	117.5%
財政力指数(18~20)	0.803
経常収支比率(含減税補てん償等)	93.0%
経常一般財源比率	95.6%
実質収支比率	2.6%
税の徴収率	90.5%
積立金現在高	
財調基金	13,155,920千円
減債基金	2,908,951千円
特定目的	6,819,423千円

〈教育〉

(平20.5.1)

()市町立以外内数

区分	幼稚園	小学校	中学校
箇所数	55(13)	60(1)	25(3)
児童生徒数	3,996	16,101	8,562

〈福祉〉

(平21.4)

()市町立以外内数

区分	保育所	特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	老人福祉センター
施設数	55(28)	18(17)	2(2)	5(0)
定員	5,145	1,060	160	
生活保護率(平21.4)	7.0% (人口千人当り)			

〈医療〉

(病院:平21.10.1 診療所:歯科:平21.10.1)

区分	病院	診療所	歯科
施設数	26(4,745床)	285	147

〈21年度主要施策〉

(万円)

・新最終処分場整備事業	31,330
・公共下水道事業	214,460
・(仮称)美里榊原分署新設関係事業	11,440
・妊婦一般健康診査事業	21,840
・津城跡地整備活用調査研究事業	2,300

〈公共施設整備状況〉

(平17年度)

区分	当該団体	類似団体(17)	
道路	43.4%	55.3%	
舗装率	65.8%	80.0%	
都市公園等	人口1人あたり面積(m ²)	6.9	8
ごみ収集率	98.5%	97.0%	
し尿衛生処理率	95.2%	99.4%	
上水道等普及率	98.3%	97.5%	
下水道等普及率	68.2%	81.6%	
その他図書館(箇所数)	9		
〃スポーツ施設(〃)	37		
市町村保健センター(箇所数)	10		

〈今後の主要課題〉

- ・多様性に富んだ地域資源の活用による魅力づくり
- ・安全・安心対策の強化
- ・人口減少地域における地域力の維持・強化
- ・都市基盤整備の推進
- ・多様な産業資源の有効活用
- ・産業基盤の強化
- ・公共施設の有効利用と再編
- ・行財政改革の積極的な推進

(名産・特産品)

- ・小女子・煮干・あまご・茶・たけのこ・米・しいたけ・じねんじょ・きゃべつ・梨
- ・いちご・梅ジャム・味噌・こんにやく・杉・日本酒・せんべい・うなぎ料理・タオル
- ・伊勢木綿

(主な郷土出身者)

・谷川士清(国学者)

・西田半峰(画家)

・中谷孝雄(文学者)

・楠南谿(医学者・文筆家)

・川喜田半泥子(陶芸家)